

通信小海

「聞くことの幸い」

牧師 荒籾 実

あなたは「今、一番望んでいることは何ですか」と尋ねられた時、何と答えるでしょうか。

人間不信が増す現代、親身になって耳を傾けてくれる信頼出来る存在を望む人は多いと言えるでしょう。話を聞くことが仕事になる時代です。しかし、話す側も分かるのです。本当に自分のことを想って時間を割き、真剣に自分を理解しようとして耳を傾けているか。それとも心は伴わず耳を傾けているふりをしているだけなのか。孤独な状況下にあっても、親身になって耳を傾けてくれる人が一人いたらその人は救われるのです。元氣を取り

【今月のみことば】

「聞く耳と見る目は、二つとも主（神）が造られた。」

箴言 20章12節

戻し、また立ち上がって前を向いて歩み出すことができます。ちょうど幼子がお友だちと喧嘩をした時に、泣いて母親のもとに来て、自分の思いを打ち明け、その思いを受け止めてもらおうと、満足してまたお友だちのところへ行き、仲直りして一緒に遊ぶ姿に重なります。それは大人になっても基本的に変わりません。人はみな誰かに自分の存在を受け止め、心のうちを知って理解してもらいたいという願いを持っているのです。

キリストのもとに来た人々も同様でした。それぞれ抱えている問題や課題こそ違いましたが、キリストのもとに来て、自分の願いや困難な状況などを話した人々は、それぞれ自分を受け入れ聞いてもらうことで回復の道を歩みはじめました。ある者は、自分の罪を

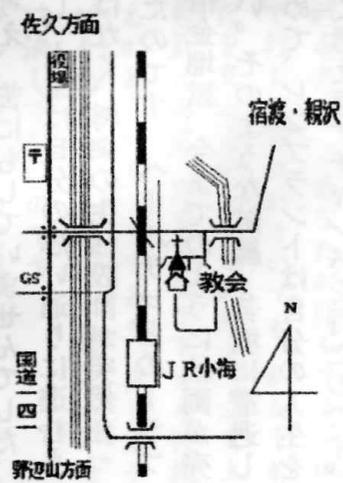
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四一・一〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

見晴台の教会へどうぞ



集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半
夕礼拝 午後八時から九時

金曜日 聖書の学び 午後八時から

*初めての方も安心してお越しください。
*個人的な聖書勉強やご相談にも遠慮なくお越しください。

※当教会は、エホバの証人とは一切関係ありません。

示され、初心に帰って人生をやり直すことができるように変えられました。また、ある人は絶望の中から救い出され、新しい人生を歩み出す希望と力を与えられました。

私たちに耳を与えてくださったお方は、私たちが互いに相手の話を親身に聞くことを学び、豊かで幸いな人生を過ごして欲しいと望んでおられます。そのためにまず、神様の言葉に聞き、自らの思いを祈りを通して神様に聞いてもらうことがなくてはなりません。ぜひ、聖書を読んでください。キリストがどのように人々と関わり、どのように人々が変えられたのかを確かめてみてください。そして、変えられた人を自分に置き換えてもう一度読む時、そこに新しい発見と気づきが与えられます。

新しい年は、まず聖書に聞くことから始めてみませんか。なぜなら、創造主（神）のことばの中に、神によって造られた被造物である私たちの生きる目的があるからです。

連載

信仰の眼で読み解く絵画

岡山 敦彦 【著】

第三章 レンブラント

〈絶頂期後に信仰に目覚めた画家〉

⑧



レンブラントは、肖像画、風景画、ギリシヤ神話画等を数多く描いていますが、彼の作品の真の価値としては聖画にこそ眼を注ぐべきと考えます。レンブラントも家族を養い工房を維持する以上、当時の市民階級の顧客たちが求める絵画を描かざるをえませんでした。それらの絵画は、レンブラントが心から描きたい絵画であったかという別問題です。少なくとも、ヘンドリックキエと結婚してから、彼の人生観、生き方が変わるとともに、彼の絵画に対する考え方や姿勢も変わったと考えるべきです。

レンブラントの成功に満ちた前半生に比べ、後半生の最初は、妻サスキアを亡くし、その後ヘルチェとの結婚問題や金銭トラブルが続きました。また、経済の落ち込みで彼の絵画も売れなくなりました。彼は自分の仕事が順風満帆であった時は、思い悩むこともなく、ただ将来を夢見て、前進あるのみでした。彼の人生設計はバラ色で、多額の借金で豪邸を購入しても、借金も簡単に返済できると考え、苦にもしていませんでした。しかし、人生は自分の思い通りに進むものではなく、将来の生活設計が突然狂ってきたのです。ヘルチェとのトラブル、借金地獄、今までのように絵画が売れない。そのような試練、苦境に遭遇して初めて、レンブラントは自分の人生を改めて考え直すチャンスを得たのです。自分への失望が、神への信仰へと自らの眼を向けさせていきます。私たちは、自分の周りを見渡した時、たとえ八方ふさがりであっても、信仰の目で見上げれば希望の神を見つけ出すことができるのです。

〈続く〉

二チニチソウ

日日草・日々想



くおきあがりこぼし

息子の部屋を掃除している時、「あ、これ……」と発見したのは、幼稚園の園長先生に頂いた忍者形の可愛いおきあがりこぼし。出張で会津に行かれた時のお土産でした。

世界中に色々な文化から生まれた丸底人形がありますが、日本の「起き上がり小法師」は福島県会津地方の縁起物・郷土玩具で、「起姫(おきひめ)」とも言つて、地元の方にとつては赤べこの次に馴染みのある玩具なのだそうです。何度倒しても起き上がる事から「七転び八起き」の精神が込められていることは、よく知られていることだと思えます。

七回転ぼうとも、それを超えて八回起き上がる気概で再起する、何度失敗しても立ち直るといふような苦難に屈しない精神があれば、どんな問題でも解決できるとする根性論は、比較的多くの日本人が好む考え方であると言えるかもしれません。確かに、気持ちの強さを乗り越えられる事柄もあるし、その強さで人生を歩んできた方もおられるでしょう。けれども聖書はこう語ります。

「主によつて、人の歩みは確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は転んでも倒れ伏すことはない。主がその人の腕を支えておられるからだ。」

私達人間は、どんなに強がつてみせても、必ずどこかしら弱い部分を持っています。神様は、そんな人間の弱さをご存知の上で、傷つき躓いて、倒れたり塞ぎ込んだりしてしまいやすい私達を支えていて下さり、困難な道も先立つて歩んでくださるのです。聖書がまず「主に頼らなくてよい」という平安と心強さがあります。

クリスチャンとして信仰をもつていても、倒れることはあります。自分の失敗や後悔、病やどうすることもできない困難など、ありとあらゆる試練が私達の人生にはあるものです。けれども、時としてノックダウンされることはあつても、ノックアウトされることはないと言われるのは、「あなたが弱くても、傷ついて打ちのめされていても、わたしがあなたを支えるから」と約束し、立ち上がる勇気と希望、力を与えて下さる神様の支えがあるからこそであり、クリスチャンがその人自身の強さで起き上がる訳では決まてないのです。

小さな小さな幼稚園で、子どもたち一人一人との関わりが深かった先生が伝えて下さったメッセージや、息子の可愛かった幼稚園時代のことを思い出しながら、「新しい年も、主にあつて聖書的おきあがりこぼしで行こう」と、小さな決心をしたのでした。



暮らしの
くすりばこ

《今月の処方箋》

◆冬野菜で免疫力アップ◆

風邪をひきやすい季節である冬に旬を迎える冬野菜には、免疫力を高める栄養素がたっぷり含まれています。

大根や白菜、かぶなど白色(淡色)のものも多く、緑黄色野菜と比べると、一見「何か栄養あるのかしら?」と思えたりもするかもしれませんが、実は、ビタミンCやE、βカロテンなどが豊富なのです。

例えば、大根の根の部分にはビタミンCや食物繊維、葉の部分にはβカロテン・カルシウム・ビタミンK・葉酸・鉄が豊富に含まれており、ビタミンCは根より多く含まれています。白菜は95%



が水分ですが、ビタミンCや鉄、マグネシウム、カリウムを含んでいます。ビタミンCが免疫力を高める働きをすることは有名ですが、β・カロテンは体内でビタミンAに変化し、のどや鼻、細胞の粘膜を強くして、ウィルスの侵入を防ぐのに一役買います。また、冬野菜に多く含まれるビタミンEが血行促進作用、ビタミンCには鉄分の吸収を促進する働きがあり、毛細血管の機能を保ってくれるため、冬野菜には体を温めるといふ特徴もあります。

意外と高い栄養価の割に、カロリーが低いのもうれしいところ。ビタミンCは水に溶けやすい性質があるので、みそ汁や鍋など煮汁までいただく料理がベスト! あたたかいスープはカラダもポカポカあたたまって一挙両得です。

あったか料理で冬野菜をたっぷり食べて、風邪に負けない元気な体をつくりましょう。



1月のハレルヤキッズは
19日(土)です。
室内ゲームで遊びましょう♪

生活困窮者支援

山谷(やま)農場

今年もよろしくお願ひします

年が変わっても、変わらずに、やま農場の働きを支えて下さり、ありがとうございます。日々の糧の支援を必要としている方々に、継続して物資を送ることができるよう、今年もどうぞよろしくお願ひします。

〈連絡先〉 藤田 寛

☎ 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384・1302 南牧村大字海ノ口966・15 南牧村社会福祉協議会 気付 山谷農場

*着払い送付はご遠慮ください。

*土曜日の配達指定をお願いします。

山谷農場事務局(藤田) 小海町芦谷ヒルサイドコーポ一〇二号室 毎週土曜
カンパ: 千振替〇〇二四〇・四・五三七九六